

おまえざき地域連携室だより



市立御前崎総合病院 地域連携室
平成29年10月25日 第49号
TEL 0537-86-8852(地域連携室)
0537-86-8541(医療相談室)
FAX 0537-86-8853(地域連携室)
<http://omaezaki-hospital.jp/>
E-mail byorenkei@city.omaezaki.shizuoka.jp

日頃より当院の運営にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
皆様のご尽力を賜り、地域における当院の役割を担うべく、日々努めさせていただいております。
今後とも連携を深めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

1. 医師異動

着任 9月1日付 非常勤 小児科 中村 雅博 瀬川 祐貴
内科 成瀬 代士久
10月1日付 常勤 家庭医療センター科 吉野 弘
非常勤 健診センター 大川 力

退職 8月31日付 非常勤 小児科 清水 大輔 松尾 嘉人
9月30日付 非常勤 家庭医療科 吉野 弘 小児科 大庭 彩
10月31日付 非常勤 家庭医療科 井上 真智子
常勤 家庭医療センター科 吉野 弘

※医師の退職により外来診療日が変更となります。詳しくは11月の外来担当表にて御確認願います。

2. 第17回菊川市立総合病院・市立御前崎総合病院合同カンファレンスのご報告

開催日時 平成29年9月20日(水)19:00～ 菊川市立総合病院2階 会議室

- 1) 菊川市立総合病院の接遇向上の取り組み ～サンキューカードの効果～
菊川市立総合病院 看護部 市川 幸子氏
- 2) 脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師の活動報告
市立御前崎総合病院 看護部 小笠原 直美氏
- 3) 泌尿器科症状の緩和ケア
菊川市立総合病院 泌尿器科 鈴木 泰介医師
- 4) 強皮症腎の一例
市立御前崎総合病院 内科 大橋 弘幸医師
- 5) 完璧な鼓膜形成術を目指して -282症例の解析から-
石崎耳鼻咽喉科 院長 石崎 久義医師

当日は医師会の先生方をはじめ、両病院医師・コメディカルの職員も含め総勢55名の参加となりました。次回は当院にてH30年2月8日(木)開催予定としております。お近くなりましたら改めて通知を送付させていただきますので是非ご参加願います。



3.御前崎市家庭医療センターしろわクリニック開院・市民公開講座のお知らせ

開院 平成29年11月6日(月)
 内覧会 11月4日(土) 10:00~16:00
 市民公開講座 11月4日(土) 14:00~15:30 しろわクリニック 2階大会議室

かかりつけ医のすすめ
 御前崎を健康なまちへ 一家庭医療センターとともに—
 しろわクリニックでのリハビリテーション
 こんにちは!『訪問看護』です

所長 吉野 弘
 非常勤医師 井上 真智子
 理学療法士 山本 三郎
 看護師長 堀井 直美

お問い合わせ 0548-23-3211

4.統計

	医師会	4月	5月	6月	7月	8月	9月
逆紹介数	小笠	100	97	95	91	114	96
「人」	榛原	25	21	30	30	36	31
紹介者数	小笠	93	105	99	97	82	95
「人」	榛原	28	25	27	30	40	29
逆紹介率	小笠	107.5	92.4	96	93.8	139	101.1
「%」	榛原	89.3	84	111.1	100	90	106.9
検査受託	小笠	50	57	78	64	53	32
件数(人)	榛原	4	4	0	4	7	1

5.〈回復期リハビリテーション病棟のご紹介〉

回復期リハビリテーション病棟では、身体機能や生活環境に合わせ、多職種が協働し、そのひとらしい生活へ回復できるように「自立支援」「在宅復帰」を重点とした支援を行っています。開設から9年目となり、脳卒中リハビリテーション看護認定看護師、回復期リハビリテーション病棟協会認定看護師、セラピストマネージャー、認定理学療法士等の、資格を有したスタッフが増えました。

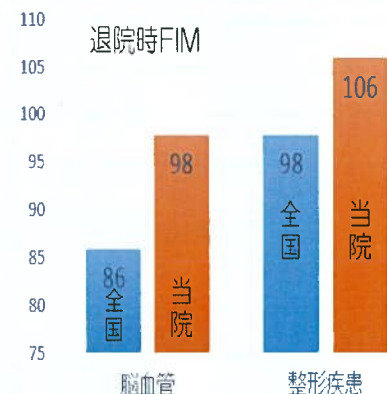
FIM(機能的自立度評価表)で示される治療効果は全国平均を上回り、在宅復帰率は開設後80%前後を維持しています。また平均在院日数は、全国平均(脳血管89.1日、運動器 57.9日 廃用53.6日)まで短縮しました。

今後も地域のみなさまとの連携を強化しながら、質の高いチーム医療を目指してまいります。



〈疾患別日常生活動作機能的自立度(FIM)指標の変化〉

FIMとは機能的自立度評価表(Functional Independence Measure)の略であり、日常生活で行っている活動を7点満点の18項目(食事、更衣、移動、排泄等の運動項目、理解、記憶等の認知項目)で評価され、全項目自立されていると126点となります。一般的に器具等を使用する修正自立が6点とされており、合計108点付近が在宅復帰の目安となっています。なかでも、FIM効果指数は、回復期リハビリテーション病棟に入院してどの程度日常生活が改善したかの指標で、点数が大きいほど治療効果が高いことを示しています。当院回復期病棟におけるFIM効果は、全国平均を上回っており、高いリハビリテーション効果を得ることができております。



	脳血管		整形疾患	
	入院時	退院時	入院時	退院時
全国平均	69	86	83	98
当院回復期	71	98	83	106



回復期リハビリ病棟入院相談については
 医療相談室 加藤までお問い合わせ下さい
 TEL 0537-86-8541 (医療相談室直通)
 FAX 0537-86-8853 (地域連携室・医療相談室)